



La Vida en Paraguay

～パラグアイでの暮らし～

青年海外協力隊
平成25年度1次隊
メルセデス・ミルトス
小学校配属
豊橋市立南部中学校
夏目千秋

オラ ケ タール

¡Hola! ¿Qué tal? 南部中のみなさん、お元気ですか。

日本は秋が深まり、少しずつ寒くなってきていることと思います。こちらパラグアイは、春を飛び越えて夏のように日差しが強かったり、気温が高かったりする日々が続いています。2週間ほど前には、首都アスンシオンでは連日40度を超える暑さが続いたようです。暦の上ではまだ春なので、今年の夏はどんなに暑くなることか…。今から心配でなりません。

～活動紹介③～ 講習会

月に1回、カウンターパート（私と共に活動をしている先生）たちと協力し、配属先の学校、4つの周辺校の先生を対象に、算数の教授法や教材に関する講習会を開いています。



図を用いながら、「帯分数、異分母の足し算」を説明する同僚のデルシー先生



日本の小学校から寄贈してもらった算数ブロックを用いながら、「繰り上がりのある足し算」の教え方を考える先生方

黒板に掲示するための、円グラフ、面積学習で使用する方眼紙や図形を作成しました。パラグアイでは目盛りのついた円グラフを使用せず、割合の角度を計算してグラフを書いているので、とても複雑です。今後は、目盛り付グラフを活用してもらえるといいなと思っています。



学校行事：ディア・テル・folklore

8月22日は、「folkloreの日」と呼ばれ、パラグアイの伝統的な文化に親しむ日となっています。ほとんどの子どもたちや先生たちが伝統舞踊の衣装に身を包み、学級ごとに踊りや詩、劇を披露していました。また、昔使われていた道具やパラグアイの手工芸品であるアオポイと呼ばれる刺繍がついた服の展示もされました。自分たちの文化や伝統に誇りをもって、大切にしているパラグアイの人々の様子が伝わってくる素敵な日でした。



給食開始！

8月上旬から、一日クラスのための給食が開始されました。昨年度も実施されていましたが、今年度からは市の全面的なバックアップのもと、支給されることになりました。これは画期的な取り組みの1つです。先月、市の広場完成記念式典のためカルテス大統領がイタクルピ市を訪れた際、給食の試食もされました。



主食（写真：豆ソースがけごはん）とサラダ（キャベツ）と食後のデザート（バナナ）が基本

Uniforme(ユニフォーム) 制服

普段は、学校名が入ったポロシャツやTシャツまたは私服で過ごす子供が多いですが、制服もあります。女子は白いシャツに紺色のジャンパースカート、男子は白いシャツに紺色のズボンです。日本の制服と似ていますね。



デイシーとミカエラ（7年生）